

2013ヒット予測&2012ヒット商品 Windows 8 完全ガイド

個人生活を刺激する流行情報誌

日経トレンドイ

TRENDY

12

DECEMBER 2012

創刊25周年 Anniversary
2013年



ヒット予測



ランキング



2012年



ヒット商品



ベスト30



Windows 8 完全ガイド
新世代100円ショップ大研究

特別定価 650円
日経BP社

©2012日経BP社。本誌の発行に際し、関係各社より写真・イラスト等のご提供をいただきました。ご協力ありがとうございました。

順位	商品名	予測
1	日本流ロングトレイル	4000万人以上が潜在ユーザー。健康、エコ、グルメ、歴史……。欧米発の「歩く旅」が、巨大トレンドを巻き込み地域活性化の起爆剤に
2	「抗ロコモ」ギア&フード	メタボに続く「新・国民病」、ロコモティブシンドロームの予防関連市場が過熱。ゲーム感覚で日常生活を運動に変えるエンタメギアが大ブレイク
3	手のひらタブレット	小型Padが牽引役となり市場伸ばす。モバイル通信の高速化とテザリングでどこでも使える環境が整う。電子書籍、動画配信との相乗効果で急拡大
4	新・希少糖ドリンク	香川県が生んだ、トクホ承認近隣の「希少糖」。「太りにくい」おいしいスイーツやドリンクが続々生まれ、メタボ予備軍がこぞって買いに走る
5	でぶ犬予防サービス	愛犬の日々の活動量を客観的に把握できる利便性が魅力。病気に直結する肥満を不安視する飼い主の需要をつかみ、市場が急速に立ち上がる
6	ななつ星／サン・プリンセス	豪華列車と大型客船。2つの国内周遊型商品の誕生で日本の旅がガラリと変わる。シニア世代の心をつかみ、クルーズ文化がついに花開く
7	七変化ウォーターフレーバー	家庭に眠る“ストック水”を、おいしいジュースに変える携帯リキッド。複数のメーカーが参入し、水筒の“お代わり需要”も取り込んで伸張する
8	イタリア・アート	ラファエロ、ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ……。13年は前代未聞のイタリア芸術の当たり年。“動員100万人”絵画展に人々が熱狂する
9	ノンアル珍味	ノンアルコール飲料の台頭で、一緒に食べるつまみも変わる。ライト感覚、個包装などの新提案で、従来の珍味とは違う市場が形成される
10	“ブランド香水”ミニ柔軟剤	一人暮らしの女性層に合わせた小容量・個包装の日替わり柔軟剤が増殖。有名香水ブランドやアパレル大手の“お墨付き”で売れ行きが加速する
11	スマホ風機能追加デジカメ	アプリを追加し、上質な写真をネットにアップしたり撮影機能を拡張したりできるのが便利。デジカメ初心者も呼び込み、新ジャンルを創出する
12	デジタル対応上質ノート	「高質感」と「便利機能」を兼ね備えるノートが増加。スマホと連係するノート・手帳の市場は、“普通の”人を巻き込んで13年も拡大を続ける
13	個人間スキル取引	似顔絵アイコンつくります——。知識・技を個人間で“売り買い”する時代に。SNSの普及を追い風に、学習から旅までさまざまな業界で一気に広がる
14	サブクリ通販	一定の金額を支払えば定期的に商品を届けてくれる定期購入型通販サービスが飛躍的に増加。“目利き”が選ぶ食品やファッションの逸品が人気に
15	シナプソロジー	認知症、うつ病予防に導入する企業が急増。ジム発の脳トレメソッドが市場を席巻する。健康系グッズも「脳の活性化」がキーワードに
16	アースカフェ	米国で大注目のオーガニックカフェチェーンが13年春に日本上陸。「自然派だけおいしい」が受け、一躍行列スポットの仲間入りを果たす
17	ネオ裏原系	90年代に一世を風靡した裏原系ファッションが再ブレイク。厚底、ダメージデニム、ニットキャップ……。若者から大人までリバイバルに沸く
18	マイクロEV	軽自動車より小さく、原動機付きバイクより大きい「第4のクルマ」。高齢者の足代わりとしてだけでなく、スタイリッシュさから若者も支持する
19	ポケットサイズ燃料電池	小型、軽量で持ち運びやすく、出力も高い実用的な燃料電池が販売開始へ。まずは災害対策グッズとして注目を集め、新たな商品分野を確立
20	伊勢・出雲詣で	日本を代表する2つの神社の遷宮が60年ぶりに重なる。伊勢神宮には1000万人もの参拝者が押し寄せる。パワースポットブームは最高潮に

「2013年ヒット予測ランキング」の選考基準

12年10月から13年にかけて登場する製品やサービス、施設についての情報を収集し、その結果からベスト20を選んだ。売上げが伸びるものだけでなく、業界への影響度、消費者へのインパクトも考慮して、総合的に評価した。選考の基準は①その商品の登場が、これまでにない新しい市場を創造する可能性を

持っている②その商品の売上げ、販売量が伸びることが予想される③その商品が登場することで、消費者のライフスタイルが大きく変わる可能性がある④追随する商品やサービスが出るなど業界に大きな影響を及ぼす可能性がある、の4つ。これらを基準にして、日経トレンド編集部がベスト20を決めた。

- 新しい市場 従来にはない全く新しい市場を創造する可能性のある商品
- 売れる 商品やジャンルの売上高が著しく伸びる可能性があるもの
- 生活の変化 消費者のライフスタイルを変えるきっかけになる可能性を秘めた商品
- 追随商品 追随する商品が登場するなどその業界にもたらす影響が大きいもの

2013 ヒット予測 ランキング

「日本流ロングトレイル」「新・希少糖ドリンク」「伊勢・出雲詣で」……。生活者を刺激するのは、“ニッポン再発見”というキーワードだ。急速に「健康の娯楽化」が進み、人もペットも明るく楽しく動き出す。商品ジャンルがボーダレス化し、「ノンアル珍味」「マイクロEV」など、今の時代の“ちょうどいい!”を的確に突いた商品が売れる。時代の閉塞感もなんのその、2013年も新基軸の花形商品が目白押しだ。

**アナログ派には専用ノートも
食事と運動記録で体重を管理**

ノート通販のエディットは、犬専用の体重管理ノート「愛犬ダイエットノート」を発売。体重に加えて、飼育の数値や食事、運動の内容などを記録する。体重の推移を見ながら生活習慣を改善できる



注目される「痩身プログラム」

米タフツ大学の動物病院はペット向けに痩身プログラムを提供。個々のペットに合わせた、人間向け並みのカスタムメイド型プログラムで注目される。犬の運動や食事の管理を支援するサービスは国内でも今後需要が増えそうだ



高齢犬が増えていることも、肥満予防サービスの需要拡大を後押しする



わんだんとは歩数計のケースや首輪などもセットで販売される見込み。軽いで常時付けておける

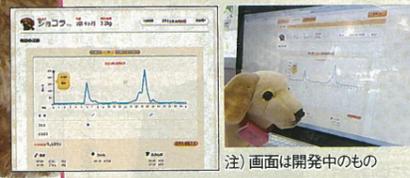
**犬専用の小型歩数計で
活動量を計測する**

犬の歩き方の特徴を捉え、誤差が小さくなるように開発した歩数計を使用。温湿度センサーを搭載し、飼育環境の温度変化も測定する。14日間分のデータを蓄積できる



**パソコンでデータを閲覧
日々の体調チェックに役立つ**

専用リーダー端末やスマートフォンのおサイフケータイ機能で歩数計からデータを読み出し、クラウドに送信。専用サイトのグラフなどで日々の活動状況をチェックする



(注)画面は開発中のもの

わんだんと

5位

でぶ犬予防サービス

日々の活動量を客観的に把握できる利便性に注目
愛犬の肥満が不安な飼い主の需要つかみ急拡大

新しい市場 売れる 追従商品

その数、全国で約1194万頭。ペットとして飼われている犬は、今や小学生以下の子供の数(11歳以下、全国で約1308万人)に匹敵する。大切な家族の一員として、犬をかわいがっている人は多い。

そんな飼い主の不安の種が、愛犬の肥満だ。近年は飼いやすい小型犬が人気で、室内飼育が主流になっている。しかし室内では運動不足になりがちで、肥満傾向の犬が増えつつある。体や関節が強い小型犬は特に、体重の増加が病気に直結してしまう。

不安を感じる飼い主に向け、富士通が12年内にも提供を始め、13年の本格展開を目指す新サービスが「わんだんと」だ。犬の歩き方の解析データを基に開発した小型歩数計を犬の首輪に付け、活動量を日常的に測れるようにしたのが特徴。歩数計のデータはクラウドに蓄積され、飼い主はパソコン画面のグラフ表示などで、愛犬の日々の活動量の推移を把握できる仕組みだ。

開発を担う三ツ山陽子氏は、「従来は散歩の時間や距離から推測するしかなかった犬の活動量を、定量的に評価できるのが利点」と説明する。歩数計は軽いで付けっ放しでも負担は小さい。散歩に限らず、犬の1日の活動量

KEYWORD 2013年ペットのキーワード

PBの犬用おやつ

セブン&アイ・ホールディングスは、プライベートブランド(PB)で犬用おやつを新発売。イトーヨーカドーやセブンイレブンなどで販売する。仕事帰りや散歩のついでに手軽に買って便利。最近増えている一人暮らしで犬を飼っている人にも人気が出そうだ。



セブンプレミアム「犬のおやつシリーズ」は各198円と手頃。5種類の味を用意する

(注)犬の飼育頭数はペットフード協会の2011年度調査から。子供の数は総務省統計局による2012年4月時点の推計値

4位

新・希少糖ドリンク

「太りにくい」おいしいスイーツ&ドリンクが大増殖
食事による血糖値の上昇を抑えるトクホ初の甘味料に

新しい市場 売れる 生活の変化

**炭酸、スポーツ飲料、菓子…
“希少糖入りトクホ”も登場か**

松谷化学工業は、食後の血糖値の上昇抑制作用があるD-ブシコースでトクホを申請済み。13年前半にも認可が下りると期待されている。そうなれば、希少糖トクホ(D-ブシコース)を使った商品開発も一気に進むだろう。

トクホ認可に期待

希少糖「D-ブシコース」の機能性は?

キシリトールなども希少糖の一種。D-ブシコースは虫歯予防などに加え、抗メタボ機能を持つのが強み。高甘度甘味料を使った既存のゼロカロリー飲料などは食べ物の過剰摂取につながる可能性を指摘されているが、D-ブシコースを含む食用シロップはブドウ糖を適度に配合しており、肥満につながりにくいという。

- 食後の血糖値の上昇を緩やかにする
- 内臓脂肪の蓄積を抑える
- 動脈硬化予防、虫歯予防など

**希少糖含有シロップの本格販売がスタート
“太りにくい”ドリンク&フードが増える**

13年夏に希少糖含有シロップ(右写真)の新工場が稼働。大手メーカーや飲食チェーンでの採用が進むうえ、家庭向けにも全国発売される。希少糖含有シロップにも体脂肪を減らすなどの効果が見られ、“太りにくい”スイーツなどができそう。



甘くておいしいプリンやドーナツを食べても太りにくい。そんな夢のようなスイーツをはじめ、パンから炭酸飲料まで13年はさまざまな商品に抗メタボ機能を期待できるようになる。カギとなる素材は、香川県や香川大学、でんぶん加工メーカーの松谷化学工業が産官学連携で研究を進めてきた希少糖「D-ブシコース」だ。食後の血糖値の上昇を緩やかにし、内臓脂肪の蓄積を抑える効果が香川大学などの研究によってわかっている。この希少糖を含む食用シロップ「レアシユガースウイート」は砂糖に似た自然な甘さで食品などに使いやすいうえ、このシロップでも「体脂肪を減らすなどの減量効果がヒト試験で確認されている」と、松谷化学工業の大隈一裕常務は話す。

この希少糖含有シロップは、12年6月から全国の食品業者向けに販売が始まった。地元の香川県ではスイーツや飲料だけでなく、讃岐うどんチェーンがだし汁に使い始めるなど、従来の砂糖に置き換わる形で利用が広がっている。これまではコンビニや大手菓子メーカーなどに供給できるほど生産量は多くなかったが、13年夏に新工場が稼働。「大手メーカーなどにサンプルを提供しており、複数の企業が採用す

KEYWORD 2013年トクホのキーワード

トクホコーラ戦争

12年にヒットした「キリン メッツコーラ」(キリンビバレッジ)に続き、サントリー食品インターナショナルも既存の「ペプシ」ブランドでトクホコーラを売り出す見込み(申請名はペプシスペシャル。知名度が高いぶん攻勢をかけやすい。



る見込み(大隈氏)という。同時に家庭向けにも希少糖含有シロップが全国発売され、認知度は一気に高まる。一般の食品や飲料などは機能性をうたえないが、希少糖というキーワードを前面に押し出すことで抗メタボが想起され、手を伸ばす消費者は多いだろう。

13年には、希少糖のD-ブシコースが特定保健用食品(トクホ)になりそうだ。松谷化学工業は10年にトクホの申請をしており、現在は審査のほぼ最終段階という。認可されれば、食事による血糖値の上昇を抑える甘味料としては初のトクホとなる。同様の機能性を持つトクホ素材としては難消化性デキストリン(食物繊維)が普及しているが、これも松谷化学工業が一手に扱っている。トクホでは新素材へのニーズが高く、難デキではなく希少糖トクホを優先する企業も多いはず」と大隈氏。今後、コーラなどの希少糖トクホドリンク、スイーツなども登場すれば、トクホ市場を賑わすことになるだろう。